

トヨタカローラ香川株式会社・ネットヨタ高松株式会社 持ち株会社設立について

トヨタカローラ香川株式会社
代表取締役社長 向井 幸司

ネットヨタ高松株式会社
代表取締役社長 朝倉 一

トヨタカローラ香川株式会社(本社:高松市 代表取締役 向井幸司)とネットヨタ高松株式会社(本社:高松市 代表取締役 朝倉一)の2社は、将来にわたり安定した経営基盤を構築し地域社会により一層の貢献をしていくために、持ち株会社を設立することに合意いたしました。

現在、トヨタカローラ香川の親会社である「株式会社総合車両センター(本社:高松市 代表取締役 向井幸司)」を、今回の合意を機に「CNSホールディングス株式会社」と社名変更(21年4月1日予定)し、その傘下として上記2社が兄弟会社として事業継続してまいります。なお、2社の社名と代表取締役は変更せず持ち株会社の取締役に朝倉一を加え、グループ連携と収益基盤の強化を図ってまいります。

持ち株会社設立の狙いとしましては下記2点となります。

①外部環境変化への対応

人口減少・高齢化といった社会情勢の変化はもとより、全車種併売開始、CASEやMaaSの進展、トヨタのモビリティカンパニー宣言等の外部環境変化に対応し、より一層の効率化・高CS・高生産性の実現とそれらを実践できる人財が育つ経営基盤を早期に創り上げていくこと。

②新しいビジネスモデルの構築

環境変化に対応し既存の自動車販売ビジネスを盤石にしていく一方で、これまでにはないモビリティサービスや社会的課題解決に向けた新しい販売店ビジネスも構築していく必要があるため、2社のアセットを十分に活用し、これからも一層の地域貢献をしながら力をあわせて新しい未来を切り開いていくこと。

今回の持ち株会社設立により、地域の皆様にとくさんの幸せをお届けできる企業グループを目指してまいりますので、これからもご愛顧賜りますようよろしくお願い申し上げます。

<持ち株会社 CNSホールディングス について>

CNS(シー・エヌ・エス)ホールディングスとは・・・

Corolla香川と**N**etz高松が双方のアセットを最大限活用し**S**ynergy(相乗)効果をだすことを目的としたホールディングスであるために、このような名称といたしました。
またCNSは医療用語で「中枢神経」という意味もあり、その役割を表現しております。

【本件に関するお問い合わせ先】 トヨタカローラ香川株式会社 代表取締役専務 向井 良太郎
電話:087-881-4412 mail:r-mukai@corolla-kagawa.co.jp